

2年保護者会

11月27日（月）13時50分より、ソフピアジャパン セミナーホールにて2年保護者会が行われました。

① 工藤 育友会副会長 挨拶



携帯電話で便利な時代になった反面、人とのつながりが困難に。親子の、日常の何気ない会話を大切にしてほしい。

② 浅野 学校長 挨拶



2年生はセンターまであと1年と52日。活発で意志がはっきりしている学年なので、気持ち切り替われば力を発揮できる！

③ 講話

「大学受験へ向けて」～今こそ、第一志望校はゆずれない～
講師：西尾 年史（駿台予備学校名古屋校 校舎長）

人生90年時代。大学入試を終えてからの人生の方が、高校までの人生よりも長い。大学進学という人生の転機をどう乗り越えるかで人生が変わる。高い目標を設定し、努力することが大切である。



「受験勉強」なんていう特別な形態はない。日々の取組みと積み重ねが受験勉強となる。

センター試験で点数をとるためには、5教科7科目をバランスよく学習することが大切である。バランスよく学習できるのが日々の授業。学校中心の勉強をすることが一番のセンター対策である。

大学も企業も「志」をもって「挑戦」する人材を必要としている。第一志望校をゆずらず、チャレンジしてほしい。



④ 高橋 進路指導主事の話



時間がかかってでも“自分でしっかり考えられる”生徒は今後成績が上がってくる。困難な課題に工夫して取り組んだプロセスが大切である。

⑤ 太田 学年主任の話



文化祭・体育祭では独自の工夫をこらし、2年生の良さが出ていた。携帯電話の使用や登校時間について、家庭の協力をお願いしたい。

お忙しい中、参加していただいた保護者のみなさま ありがとうございます。